

# おいおい図書館

No.52

発行 おいおい図書館  
代表 青木 和子  
松戸市 緑台 830-160  
TEL 367-15384

## 練馬区の 図書館見学

田島由子

4月27日 青空のもと、私達5名は、練馬区の南大泉図書館、光ヶ丘図書館を見学しました。練馬文庫読書サークル連絡会の方が案内してくれました。練馬区は人口60万人程で、図書館は、地区館6と、小規模館5、あるそうです。南大泉図書館は、保谷駅から徒歩15分の住宅地に建てられ、築6年目で、2階が青少年館になっていました。

館長に案内して頂きました。天井が高く、窓が広く、気持のいい図書館でした。入口は半地下になっており、屋外劇場として、設計されています。入るとすぐコミュニティホールがあり、ベンチが設置され、区民が歓談できる場所を確保し、本のリサイクルコーナーや、各種催物のポスターを貼るコーナーがありました。検索機が3台あり、区民が自由に使えるとのこと。台数が足りなくらいとのことでした。入口付近には、カーペット敷の幼児コーナーがあり、本が低い位置に納められ、お話会や紙

芝居等催されるそうです。ヤングコーナーでは、ポストが設置され、自由な意見が寄せられ、職員(3人で担当)が、ホワイトボードに返事を書き、展示してありました。10回投票すると会員になり、月一回の会合があり、小冊子を発行しているとのこと。職員が利用者と、良くコミュニケーションをとっている事に驚かされました。館長もエプロン姿で働いていて感心しました。特に良かった所は、隣接している小公園に、本の持ち出しができて、さわやかな風に吹かれて木陰で読書のできる事です。2階の青少年館は、和室に水屋があり、茶道の道具が常備してあった。レクレーションホールには、シャワーがあった。学習室の後に、洗い場があり、絵画、書道に対応可だった。音楽練習室

には、2重扉が完備されている。はじめ、倉庫を作る予定を、市民団体が、音楽練習室に変更させたそうです。

登録団体には、無料で貸すと  
いう事に驚かされました。

次に、中央館の機能を待つ、  
光ヶ丘図書館を見学しました。  
平成7年に開館し、緑豊かな、  
都立光ヶ丘公園の中にあいました。

建設に際し、市民団体が、請願・陳情をし、図書館建設懇談会設置要綱が作られ、市民参加の建設懇談会が設置されました。委員は、請願・陳情団体2名、図書館をつくるための連絡会1名、文庫読書サークル1名、地域住民9名、その他合計23名。

会議は23回開かれ、杉並や、浦安の図書館見学をして、図書館のイメージ議論から、設計、備品まで、市民の意見がとり入

られたること。実際1階の車の出入口を、地下に移すなど、使い安く変えたりしたこと。

図書館は、地上2階、地下2階で、中央部が吹き抜けになっており、窓の面積も大きく明るい図書館でした。吹き抜け部分には、時節柄、こいのぼりが飾ってありました。

1階に、録音室や、対面朗読室があり、パソコンは、6台設置されています。

和室コーナーでは、くつろぎながら本が読めるようになっていました。

幼児コーナーは、カーペット敷きになっており、本も取り出し安くなっています。

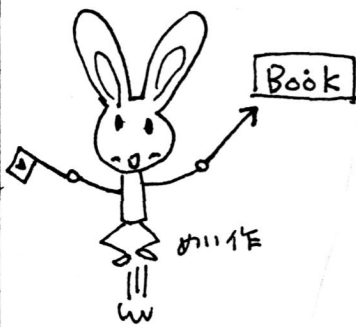
2階は、子供コーナーで、入口に低学年用書籍、奥に向かって高学年になるよう、本の配列をしてあるそうです。

反対側は、ヤングアダルトコーナーがあり、CDを聴く場所が10ヶ所ありました。

書庫は特注で、両面収納し、地震対応のため、鉄板を埋め込んであるとのことでした。

書庫と書庫の間隔は、車椅子通行が出来るようにしたとの事。地下には、電動集書庫が完備されています。

計画段階から市民参加が進められ、請願者・陳情者も、委員として受け入れられたことが、良い結果を生んだのだと思いはりました。



めい作